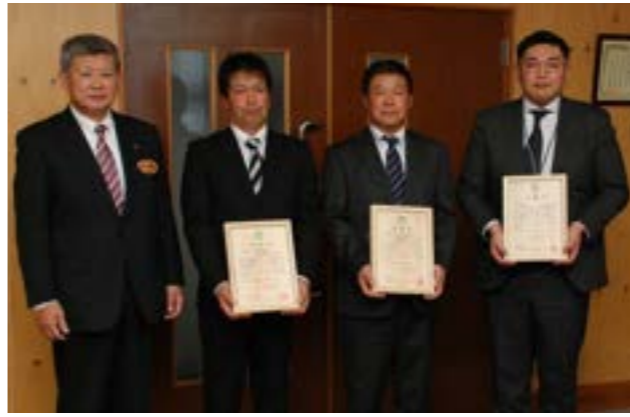


町有林オフセット・クレジット
購入団体に町から感謝状を贈呈

11月22日、「平成28年度津別町町有林オフセット・クレジット（J-VER）感謝状贈呈式」が町長室で行われ、出席3団体（北見市玉葱振興会特別栽培部会、北見市こだわり野菜部会真白栽培グループ、株式会社北海道アルバイト情報社）に佐藤町長から感謝状が贈られました（感謝状贈呈者は8団体）。J-VERは、温室効果ガス排出削減・吸収プロジェクトにより削減・吸収された温室効果ガスを環境省の「認証基準に関する検討会」で認証し、クレジットとして発行される制度です。環境活動に取り組む企業等が排出した温室効果ガスについて、クレジット購入により埋め合わせし、地域の森づくりを直接支援することができます。



▲左から佐藤町長、北見市玉葱振興会特別栽培部会・田中知行部会長、北見市こだわり野菜部会真白栽培グループ・藤原義忠部会長、株式会社北海道アルバイト情報社北見営業所・江戸城治所長

安心安全な食材を子どもたちに
給食用に津別産の有機農産物を寄贈

津別町有機農業推進協議会（山田照夫会長）から教育委員会と認定こども園に、給食用の津別産有機農産物が寄贈され、12月16日、教育長室で贈呈式が行われました。同協議会が、給食を通じて子どもたちに自然を大切にする有機農業への取り組みと有機農産物の味を知ってもらいたい、との思いから実施されたもので、有機栽培玉ねぎ20kg、同ジャガイモ20kgが小・中学校の給食用に、オーガニック牛乳15本が、認定こども園に贈られました。



▲左から津別町有機農業推進協議会・山田会長、同・矢作副会長、宮管教育長、認定こども園・長政園長

歳末特別警戒結団式
地域安全パトロール等を実施

平成28年度歳末特別警戒結団式が、12月13日、林業研修会館で行われました。佐藤町長の主催者挨拶、若松正茂美幌警察署長らの来賓挨拶に続いて、美幌警察署刑事生活安全課の山田千歳課長による、「歳末警戒に向けた防犯対策」と題した講話があり、出席者は歳末の犯罪防止に向けて気持ちを新たにしました。この後、津別町防犯協会の大江清一事務局長から活動内容について説明があり、年末にかけて防犯協会や自治会関係者による地域安全パトロールが実施されました。



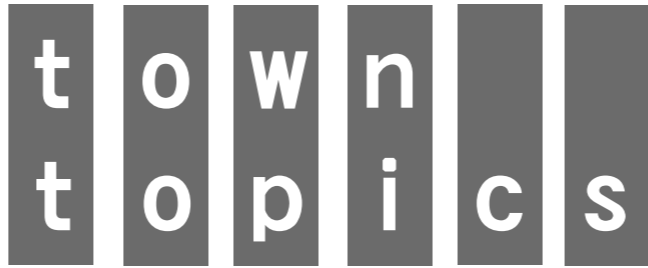
北海道コカ・コーラが飲料製品を寄贈
福祉施設へクリスマスプレゼント

北海道コカ・コーラボトリング株式会社から町内の福祉施設へ飲料製品の寄贈があり、12月2日、津別町社会福祉協議会事務局で贈呈式が行われました。昭和43年から続いている同社の社会貢献事業のひとつで、道内各地の福祉施設等へクリスマスプレゼントとして毎年、清涼飲料を寄贈しています。この日、古市智将



▶北海道コカ・コーラの古市課長（右）と社会福祉協議会・原田会長（左）

走販売課長らが持参した緑茶や、ミネラルウォーターなど18ケースの清涼飲料は、社会福祉協議会を通じて、いちいの園やケアハウスなど町内5か所の福祉施設に贈られました。



まちのわだい

平成28年度津別町青年活動プロジェクト『and』活動報告 No.2

年間通して町内の青年たちが集い、話し合い、交流し、いろんな活動を展開しています

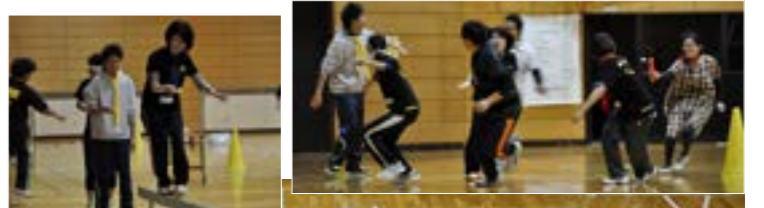
大人の運動会～大活祭・大人の活動的な祭～

他市町の青年団体との交流を目的に、11月イベントである運動会を農業者トレーニングセンターで開催しました。

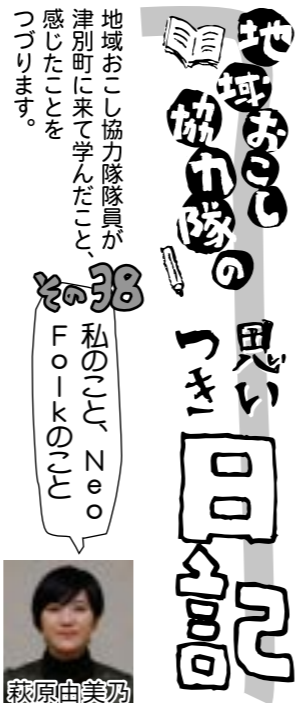
今回は大空町、訓子府町、置戸町の3つの団体が参加してくれました。メンバーを含む27名で行い、それぞれの持ち味を生かしたチームプレーもよく見られ、みんなで楽しく盛り上がりました。

良い汗をかいた後に焼き肉をして、たくさん交流でき、笑いの絶えない一日になりました。

[and メンバー運動会担当：つかっちゃん]



問い合わせ先 中央公民館生涯学習課 ☎ 76 - 2713



萩原由美乃 Neo Folkのクラフトマンとして相生で活動しています。船橋市生まれ。札幌から来ました。

10月に着任して、もうすぐ3か月が経ちます。雪道の通勤や日々の暮らしにも慣れてきたところで、今回は、私とNeo Folkについて少しだけ紹介します。

私は、大学で空間デザインを学んだ後、内装設計の会社で働きました。仕事は勉強になりましたが、やはり自分の手でものを作るときほど、のめり込む快感がなかったように思います。

私は今、1日を制作に費やすことのできる状況にとっても感謝しています。そして、Neo Folkの人と仕事に毎日ワクワクしています。Neo Folkは、相

生を拠点に、アートやクラフト、グラフィックなど暮らしを豊かにするものを創造・発信する、ものづくりの集まりです。大西重成さんを中心に、12月にメンバーがそろったばかりですが、日々、アイデアの欠片が生まれています。同年代や友人と工房を始めるという例はよく聞きますが、Neo Folkの場合、年齢や育った場所、経験も違うので、どんなものが生まれるか予想ができません。のめり込むのがとても刺激的です。

工房は、津別町の交流施設として、平日9時から17時まで開放しています。お気軽にお立ち寄りください。